

青戸六・七丁目地区の街づくりについて

慈恵医大青戸病院周辺道路の整備は、病院の建替えにあわせ、区画道路7号の一部（約40m）と区画道路8号（約95m）を平成23年度から平成24年度にかけて整備を行っていく予定である。

これらの路線は慈恵大学が整備を行う区画道路7号（約200m）と一体であることから、現在、慈恵大学と協定を締結して設計を進めており、施工についても慈恵大学へ依頼する予定である。

なお、道路及び公園事業地の取得については、前年から引き続き地権者の方々と用地買収の話合いを進めている。

（裏面案内図参照）

慈恵医大青戸病院の建替えは、平成24年1月の開院を目指し予定どおり工事が進められており、本年2月には建物躯体工事が完了、現在、建物内外装工事が進められている。

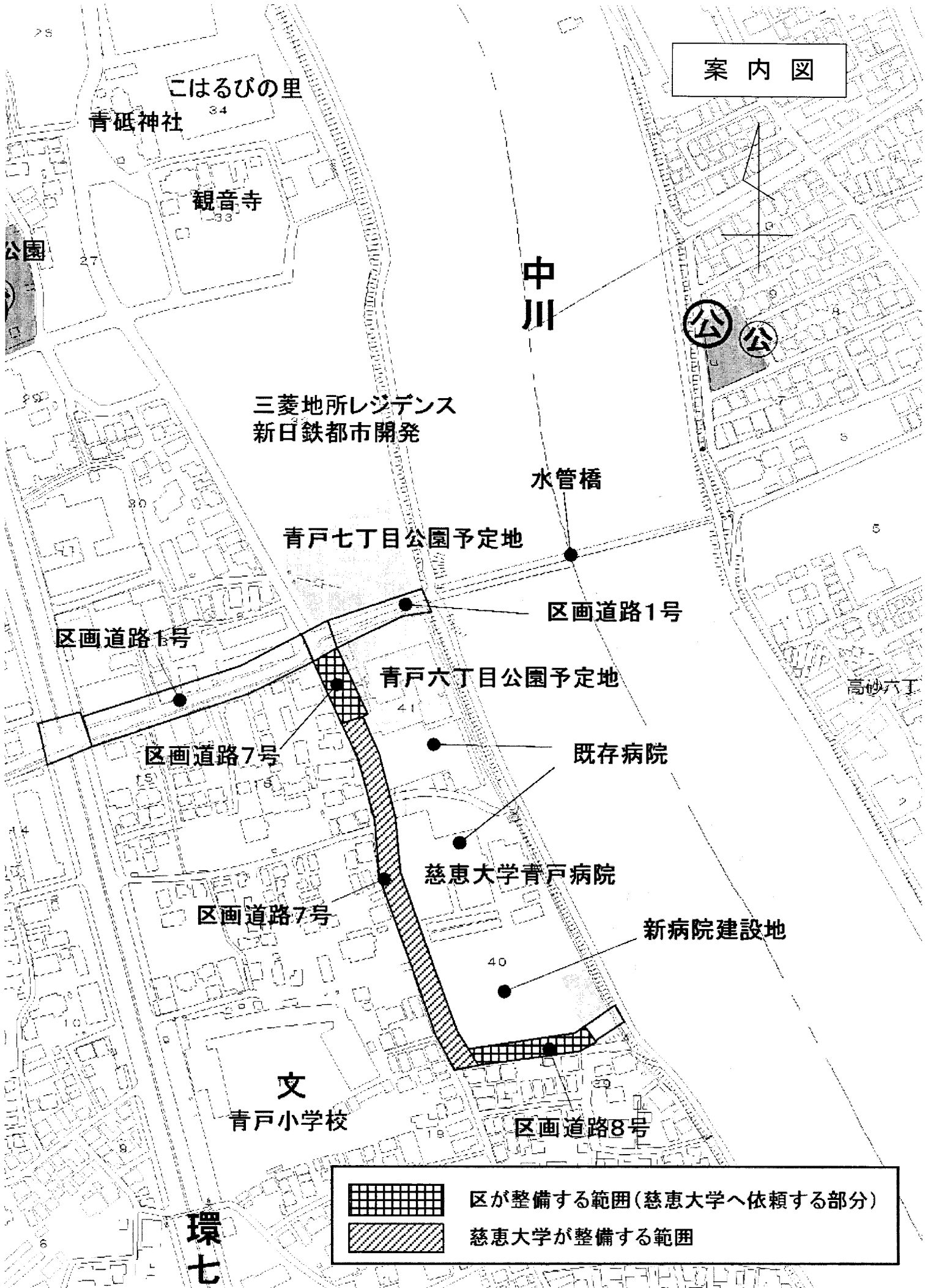
今後のスケジュール

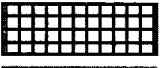

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
新病院 建築工事			▼1月開院		
既存病院 解体工事・外構工事					
区画道路(7号・8号)の整備					
区画道路(1号)の整備					
公園の整備					

京成青砥駅と慈恵医大青戸病院間を結ぶコミュニティバス運行計画については、新病院工事期間中の開通を目指し、本区・慈恵大学・バス事業者の三者で調整を進めており、交通管理者と再度の現地立会いを3月中旬に予定している。

また、青戸七丁目の三菱地所レジデンス株式会社及び株式会社新日鉄都市開発所有地の共同住宅建設計画は、年明け早々の着工を予定していたものの、建設再開の準備に時間がかかっており、2ヵ月程度着工が遅れる見込みであると聞いている。

案内図



	区が整備する範囲(慈恵大学へ依頼する部分)
	慈恵大学が整備する範囲